

SUS630-S(低硬度SUS630)

析出硬化系ステンレス鋼

■被削性改善 SUS630とは What is SUS630

- 被削性改善 SUS630は、析出硬化系ステンレス鋼で、高硬度、耐食性に優れた鋼種です。
- SUS630のJIS規格範囲内で成分を適正化し、低硬度化することで冷間加工性を向上、切削工具への負荷も低減し、被削性向上に寄与します。
- 析出硬化後は通常のスUS630と同等の特性を確保しています。
(※弊社、引抜加工状態で硬度HRC27~30程度)



■特徴 Characteristics

(1)硬度

析出硬化熱処理後(H900)でHRC40程度の硬度が得られます。

(2)耐食性

耐食性はマルテンサイト・フェライト系ステンレス対比、良好です。

■化学成分 Chemical composition

鋼種記号	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Nb
SUS630	MAX	MAX	MAX	MAX	MIN	3.00	3.00	15.00	0.15
(SUS630 JIS規格)	0.07	1.00	1.00	0.040	0.030	~5.00	~5.00	~17.50	~0.45

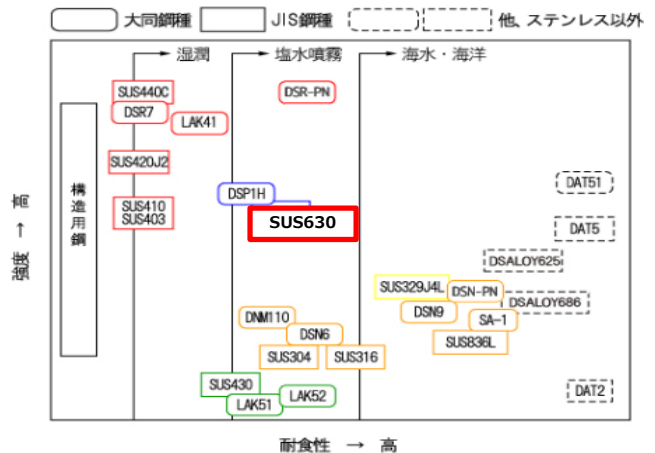
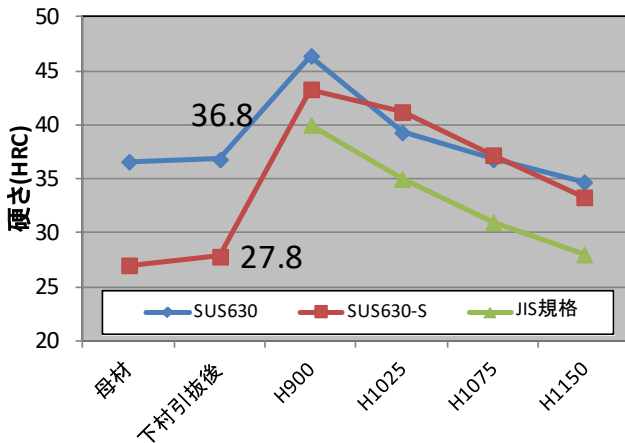


図-1 固溶化熱処理後の硬さ及び析出硬化後の硬さ

図-2 ステンレス系鋼種の性質(大同特殊鋼HPより)

■製造可能範囲

φ2.0~20.0 ※上記以外のサイズは別途相談